



両津 地域のつながり支える2つのむら展
(「浜梅津むら展」「住吉むら展」)



住吉むら展

2月1日(木)~7日(水)、浜梅津地区の浜梅津文化ホールで14回目のむら展が開催され、約30名が出展し、約130作品が展示されました。また10日(土)~16日(金)には、住吉地区の両津健康保養セン

ター「湯元」で、今年で3回目を迎えた住吉むら展が開催され、約500作品が展示されました。どちらのむら展も地域の集いやふれあいを目的に、地域住民の作品の発表の場を設けようとして開催されており、地元の愛好家を中心に、書道や写真、割り箸をフレームとした作品など、個性的な力作が並べられていました。

また、お茶を飲みながらゆっくりとくつろげるスペースもあり、そこではお互いの近況を語り合うなどして、楽しく談笑していました。このような展示会は、地域を繋ぐイベントとしていつまでも続けてほしいと思います。



浜梅津むら展

赤泊 1月最後の日曜日は...
ふれ愛チャリティカラオケ大会!
1月28日(日)

待ってました!



最優秀歌唱賞 ザ・チェリーズ

市民どうしの交流と親睦を図り、収益金を社会福祉へ寄付することを目的に、第14回ふれ愛チャリティカラオケ大会が赤泊総合文化会館を会場に、開催されました。毎年地区内外から大勢の観客で、立ち見が出るほど人気が高いこのカラオケ大会に、今年は15組がエントリーしました。出演される皆様の熱意とチームワークの良さには毎年驚かされますが、今年もやってくれました!しっとり聞かせる歌や、日舞とロックの共演、先生の応援に生徒達が登場するパフォーマンスなどに、会場は大いに盛り上がりました。この大会の収益金は2月19日に実行委員長から、特別養護老人ホームスマイル赤泊へ寄付されました。

新穂 元気いっぱいの豆まき
2月2日(金)

新穂トキっ子保育園では一足早い節分の豆まきを行いました。

先生からどうしたら鬼を退治できるのかというお話を聞き、炒った豆を分けてもらってドキドキしながら鬼の登場を待ちました。



中庭から突然登場した鬼を見て心の準備はできていたはずなのにみんな大騒ぎに。あまりの迫力に先生にし



がみつく子や、慌ててトイレに逃げ込む子もいました。そんな中でも年長さんは小さい子を守るように、鬼に向かって力いっぱい豆や雪玉(?)をぶつけて無事追い払うことができました。

金井 毘沙門堂宵祭りが行われました
2月2日(金)

平清水にある多門寺毘沙門堂にて、宵祭りが行われました。このお祭りは、節分と旧正月の2年参りを合わせたもので、深夜まで参拝客が多数詰め掛けます。3日(土)午



前0時頃、地区に関連する年男・年女がお堂の中で福豆まきを行い、大勢の参拝客が福を授かろうと賑わっていました。また、境内では、地区住民が甘酒のサービスや、この宵祭りには欠かせない福飴の販売を行い、冷え込み雪のちらつく中、参拝客の体を温めていました。この売り上げはお堂に寄付されるそうで、地域に根付いたお



祭りです。周辺の住民にとってはゆかりのあるお祭り、受験を控えた学生のためにお守りを買って求める姿が見受けられました。皆さんに福が訪れますように。



小 小比叡(白山)神社の「田遊び」神事
2月6日(火)



その年の豊作をあらかじめ祝う神事芸能として、小比叡神社の境内で田遊び神事が行われました。

神事は、拝殿を田に見たて、頭取が詞を詠むことで、田植えから収穫までの田の行事を、田人4人で演じます。最初の詞は、「いずもの国から田打ちこそまいりたり」と三度繰り返し、餅で作った鎌をかついで田打ちに出かけます。すると、黒装束をしたムクロ(佐渡方言=もぐら)とカラスが現れ、田人に田仕事をさせまいと、顔にスミを塗ったり、転ばせたり、拝殿から連れ出し木に縛り付けるなど乱暴します。田人役は必死に耐え、「田を耕し、水かげん、田ならし、牛使い、大足引き、種まき、苗どり、田植え」の所作をします。中でも、種まきに見立てた神事では、「餅やお菓子、お金など」の供物が撒かれると、ご利益に授かるうと、歓声と共に福を呼び込んでいました。

田人とムクロたちのアドリブの効いたやり取りが、会場に集まった観客を大いに沸かせ、今年の豊作祈願の神事の幕を閉じました。



ムクロとカラスの大暴れ

佐和田 プリップリのカキに大満足!
2月4日(日)



沢根漁港でカキまつりが開催され、たくさんの出店が並ぶ会場にはカキを目当てに多くの人々が訪れました。沢根のカキは小振りながら磯の香りが強いのが特徴です。焼きたての「カキのどて焼き」、身のたっぷり入った「カキ汁」に子供から大人まで舌鼓を打っていました。佐和田漁民交流センターでは、「そば道楽」によるそば打ち体験、そして手打ちそばが販売され、来場された方は佐和田産のそば粉を使用したそばの香りや前日から仕込まれたダシを存分に味わっていました。

食以外に、漁協組合事務所2階で「沢根元気プロジェクト」による沢根出身の芸術家の作家展が開催され、たいへん好評でした。また、会場では太鼓、踊り、春駒、大黒舞、鬼太鼓、よさこい等、様々な芸能が披露され、カキまつりを盛り上げていました。朝からかなり冷え込み、天候もあまり良くありませんでしたが、会場に来られた皆さんは、冬の味覚を大いに楽しんでいました。



畑野

第5回まっさき食の陣 2月11日(日)

「第5回まっさき食の陣」が多田ゲートボール場にて開催されました。すっかり冬の風物詩として定着したこのイベントに今年は約1500人が訪れました。会場には今年も鱈汁やキジそばをはじめ、魚介類販売や地場産品の様々な出店が立ち並び、各出店には大勢の人が集まっていました。特に「キジそば」は限定300食ということもあり、長蛇の列ができていました。

また今年は寒い一日を楽しんで頂けるようにと佐渡海洋深層水を使った足湯が用意され、利用者からは「体が温まりポカポカになった」と大好評でした。

訪れた人々は美味しい冬の味覚をお腹いっぱい味わい、足湯で温まり、大満足の日となったようです。





真野 『元気×2トキめきクラブ』 4月より始動へ!
～設立総会・真野ふるさと会館～ 2月18日(日)

真野地区に佐渡で初めて「総合型地域スポーツクラブ」が、3年の準備段階を経て誕生しました。この日は、関係者の出席のもと、設立に係る規約・新役員などが協議され、名前は『元気×2トキめきクラブ』と決めました。クラブは、地域の子どもたちから高齢者の方々まで、スポーツを通じて健康づくりや仲間づくりができ、併せて地域の活性化にも繋げることが目的としています。



野球・サッカーなどジュニアスポーツ教室、太極拳・ヨガ・ウォーキングなど地域住民の健康づくり教室、高脂血漿・高血圧防止などのコミュニティ健康教室など盛りだくさんの内容です。「みんなで創り、みんなで楽しむ」活動が4月から始まり、いきいきと取り組んでいる光景が今から楽しみます。同クラブの会長・副会長は以下の方々です。



会長 佐藤 淳悟
副会長 遠藤 誠
副会長 高柳 一巳

赤泊 春み～つけた

赤泊の花の新名所をお知らせします。赤泊港入口の赤泊みなと史跡公園のなまこ堀の足元に、さくら草やパンジーなどが植えられ、一足早く春の香りを届けています。これは、地元のあいびす花の会が、佐渡の自然、魅力を生かし四季折々に花の咲く島づくりを推進しようと、佐渡・花の島プロジェクトの一環として昨年11月に植栽したもので、暖冬とはいわれながらも寒い冬に負けまいと、可憐な花をつけています。この後、スイセンやムスカリなどの花も咲く予定で、以前から植えられている桜も咲くと、より一層華やかさが増すことでしょう。近くには子供に人気の公園もありますので、家族連れでいらしてみてもいいでしょうか。



羽茂 第10回 羽茂芸能ステージ
2月18日(日)



羽茂地区公民館多目的ホールで、第10回羽茂芸能ステージが開催されました。

羽茂芸能ステージは、教育委員会羽茂事務所と羽茂芸能ステージ実行委員会が毎年開催しています。羽茂地区は昔から芸能活動が盛んな土地柄で、放課後の子どもや仕事帰りの大人まで多くの方が夜遅くまで熱心に練習をしています。今年も朝9時から夕方5時まで文弥人形芝居や民謡・舞踊など次々と練習の成果が発表されました。



プログラムの最後の舞踊が終わると、会場から参加者たちに惜しみない拍手が送られていました。

相川 高千に牛のアパートができました



相川は昔から繁殖和牛の盛んな地域で、にいがた和牛の素牛(子牛)を生産しています。近年は、高齢化および労働力不足により、急激に飼養頭数が減少しています。

しかし、一部の農家においては規模拡大の動きや新規飼養希望者も出ているということです。今回の共同牛舎建設にあたっては17～18年前から旧相川町やJA佐渡が進めていたが、当時は飼養農家も若く話しに乗ってこなかったそうです。ここへきてようやく話しがまとまり、26頭規模牛舎の完成に至ったそうです。現在入居している農家は4戸、12頭の牛がいます。「この共同牛舎が、新しい和牛飼養管理モデルとして、佐渡全域に広がればいい」と、入居している農家は、目を輝かせながら牛にエサを与えていました。



新
穂

トキの舞う里づくりワークショップ 2月25日(日)

市は昨年度から引き続き新穂地区で、「田園自然環境保全・再生支援事業」を取り組みました。この事業はトキの野生復帰において、課題のひとつであるエサ資源の確保に



6月13日 行谷小「生き物調査」

に着目し、カエルなどの小動物が季節の移り変わりの中でどのように生息しているのか、また餌場として、生物が棲みやすい環境づくりと米の生産・品質向上を両立させるには、どのような水田の維持管理方法が良いかを地元農業者・各種団体・小学校などの皆さんと1年間調査・検討してきたものです。小学校での取り組みについては、22日に新穂小学校・行谷小学校合同で総合学習の成果として発表しましたが、今回はトキと共生する営農方法の検討報告と、新潟大学の関島恒夫先生による「景観スケールでトキの採餌環境を再生する」というテーマでの講演を行いました。水田生物を増やすには環境保全型農業が全てではなく、水田とその周囲の自然環境との連携が重要となるというお話には、試験放鳥を間近に控えて、これから様々な取り組みが各方面で必要であると改めて感じました。



の連携が重要となるというお話には、試験放鳥を間近に控えて、これから様々な取り組みが各方面で必要であると改めて感じました。

小
木

小木地区ふれあいチャリティー カラオケショー 2月18日(日)

あゆす会館を会場として、13回目を迎える「小木地区ふれあいチャリティーカラオケショー」が、427人の来場者で会場を埋め尽くし、盛会に開催されました。ふれあいチャリティーカラオケショーは、「市民相互のふれあいと親睦、並びに愛好者への発表の場を提供し、その収益金を社会福祉へ寄付」することを目的に開催しています。当日は、各地区のふれあい公民館などから、13名(組)の兵たちが集い、思いをこめた自慢の喉とパフォーマンスが、2部構成により約2時間に渡り披露されました。



曲名「くでん くでん」ほんといくでんくでん?

また、1枚500円の入場チケットには、抽選会で景品が当たる仕組みが設けられ、来場者の人気を集めていました。会場に集い共に楽しんだ来場者の暖かい気持ちが、善意の心に姿を変え、実行委員長から社会福祉協議会小木支所へ贈られました。実行委員会では、「多くの皆



荒海で鍛えた自慢の「のど」で熱唱!

様から入場券を購入いただき、チャリティーカラオケショーが開催できることを心から感謝しています。今後も、皆様の期待に応えて行きたい」と力強く語っていました。

随想

ゆき夢飛行

No.10

佐渡市長 高野宏一郎

議会の合間をぬって会議のための出張が続きます。

先日東京で全国離島協議会の理事会が開催され出席してきました。全国には人が住む離島が400以上ありますが、その中で約120の市町村が離島という共通の認識の下に国に対して問題提起を行い、住みやすい島にしようという活動をしています。現在の離島振興法も先人のこのような努力が実ったものです。最近では合併して本土の市に吸収されたりで離島の市町村の数が減少してさびしくなっています。理事会が終わったあとで例年通りお世話になった関係国会議員の先生方をお呼びして、懇談会の席でお話を伺いました。

今回は特に各地で航路が危機に瀕しているためか、離島航路問題に話題が集中しました。

航路の問題解決を住む者だけの責任にする今までの国の姿勢は、離島に住むものにとつて常々不満の集中するところ。佐渡でも2航路が国道の位置づけがされていながら、本土に比べ比較にならない高コストを強いられています。先生方と一緒に今度こそは離島航路に補助を出す運動を強めようと誓い合いました。竹島問題や尖閣列島の中国による違法すれすれのエネルギー開発など、離島に住む防人(さきもり・国を守る人の意味)をおろそかにしてきた付けを国は気づきだしたようです。今こそわれわれの主張を通させ、人が住む事が国を守っていることに気づかせたいと思います。

(題字 高野宏一郎)



* 戸籍の窓 *

1.23 ~ 2.22 届出

うぶごえ

地区名	大字名	氏名	保護者	たんじょう日
両津	加茂歌代	坂下 新 (あらた)	英二	1.16
"	両津大川	坂野 伊彩 (いさね)	昭彦	1.17
"	梅津	本間 楓 (かえで)	正寿	1.22
"	浦川	中濱 璃利香 (りりか)	照文	1.22
"	加茂歌代	齋藤 美羽 (みう)	雄一郎	1.29
"	梅津	関東 倅輝 (こうき)	学	2. 1
"	加茂歌代	佐京 大和 (やまと)	大作	2. 6
"	岩首	齊藤 好華 (このか)	秀和	2.10
相川	戸中	中山 愛莉 (あいり)	翼	1.26
"	相川大浦	川唯斗 (ゆいと)	明津男	2. 2
"	二見	中橋 昊武 (ひろむ)	和樹	2. 4
"	米郷	浜本 優亜 (ゆうあ)	淳	2. 7
佐和田	八幡	若林 愛羽 (あいは)	孝尚	1.17
"	八幡	名古屋 来羽 (くるは)	茂訓	1.27
"	河原田本町	小林 聖斗 (まさと)	由見	1.31
"	中原	鈴木 万葉 (まよ)	裕介	2. 1
"	沢根	本間 心望 (ここみ)	知成	2. 3
"	東大通	佐野 佳歩 (かほ)	章弘	2. 5

佐和田	河原田本町	佐藤 佳穂 (かほ)	正明	2. 6
"	鍛冶町	本間 陽菜多 (ひなた)	秀治	2.15
"	八幡	中川 眺汰 (こうた)	浩二	2.16
金井	大和	浅井 琉花 (るか)	健一	1.24
"	千種	本間 梨留 (りる)	和紘	1.26
"	三瀬川	甲斐 翼 (つばさ)	太一	2.14
畑野	畑野	坂井 見優 (みゆう)	威夫	1.11
"	畑野	輝 鈴木 恋 (れん)	良馬	1.21
"	畑野	本間 心々奈 (ここな)	和博	1.24
"	畑野	岩崎 亜弥 (あや)	裕之	2. 8
"	宮川	岩崎 蓮 (れん)	烈士	2. 9
"	宮川	小田 椋平 (りょうへい)	拓哉	2.10
"	宮川	駒形 怜未 (れみ)	崇史	2.13
真野	四日町	三浦 靖奈 (せいな)	稔	1.28
"	真野新町	安藤 僚希 (ともし)	剛	1.29
小木	小木町	齋藤 翼 (つばさ)	義真	1.24
羽茂	羽茂小泊	岡崎 遥仁 (はるひと)	章	2.13
赤泊	赤泊	外内 翔和 (とわ)	陽平	1.17
"	徳和	山本 莉乃 (りの)	匠	2. 1
"	真浦	本間 美空 (みく)	祥幸	2.10

おくやみ

地区名	大字名	氏名	年齢	ご命日
両津	両津大川	仲山 ヨシミ	76	1.24
"	原黒	藤井 敏子	56	1.24
"	両津湊	田持 明彦	52	1.27
"	加茂歌代	市橋 主左工門	93	1.28
"	赤玉	山本 ツル	94	1.29
"	旭	土屋 テル	80	1.30
"	柿野浦	本間 藤晴	76	1.30
"	加茂歌代	市橋 ケイ	89	2. 1
"	両津湊	宮川 和男	79	2. 2
"	梅津	伊藤 キクエ	83	2. 2
"	長江	野崎 ミサオ	77	2. 4
"	立間	本間 茂太郎	99	2. 4
"	春日	齋藤 ヨシエ	87	2. 5
"	梅津	伊藤 ミチ子	78	2. 6
"	住吉	出崎 勇	77	2.10
"	加茂歌代	長嶋 映吉	72	2.11
"	東強清水	後藤 真一	92	2.14
"	両津湊	寺島 初江	84	2.17
"	両津夷	鈴木 彰	60	2.18
相川	相川塩屋町	梶 八ツマ	88	1.24
"	相川下戸村	佐久間 悦子	62	1.28
"	姫津	今井 志信	81	1.29
"	石花	清水 静子	88	1.29
"	相川大浦	相川 忠文	81	1.31
"	二見	中藤 孝	93	2. 2
"	関	本間 勲	65	2. 2
"	相川夕白町	小林 昭	79	2. 6
"	相川大浦	秋野 壽恵吉	87	2. 7
"	相川上京町	甲賀 松江	77	2. 9
"	小川	田中 ツハ	90	2.18
"	米郷	渡邊 千鶴子	72	2.20
"	北田野浦	永樂 ミツエ	70	2.21
"	二見	本間 孝藤	79	11.29
佐和田	河原田本町	佐藤 盛夫	80	1.23
"	河原田本町	佐野 博	64	1.25
"	河原田本町	関口 八マ	87	1.26
"	窪田	本間 幾次郎	80	1.27
"	沢根五十里	金子 達彌	82	1.28
"	河原田本町	三浦 淳市	75	1.29
"	河原田諏訪町	戸田 テイ	85	1.30
"	八幡町	亀井 孝史	57	2. 1
"	青野	池 卜ク	97	2. 2
"	上矢馳	伊藤 富三郎	80	2. 3
"	八幡	計 良久雄	80	2. 4
"	八幡	関口 昭夫	65	2. 5
"	沢根箆町	山口 田次郎	82	2.10
"	鍛冶町	齋藤 重子	58	2.13

佐和田	河原田本町	児島 ヒサエ	80	2.16
"	上長木	長嶋 富雄	64	2.18
"	山田	大嶋 治	64	2.20
"	青野	池 一郎	88	2.20
"	八幡新町	藤澤 マサ	77	2.21
金井	千種	笠井 フサエ	76	1.23
"	大和	加藤 キン	95	1.23
"	金井新保	児玉 ヤエ	79	1.27
"	大和	宇佐見 ヨシノ	82	1.31
"	三瀬川	仲川 幸夫	81	2.11
"	泉	齋藤 敏治	86	2.14
"	千種	清水 幸雄	85	2.14
"	金井新保	北村 武左工門	85	2.16
新穂	新穂正明寺	本多 和子	79	2. 4
"	新穂長畝	尾田 ちヨ子	94	2. 5
"	新穂正明寺	酒井 むめ	92	2.13
"	新穂大野	新井 春夫	81	2.17
畑野	浜河内	清水 ミエ	85	1.23
"	松ヶ崎	町野 伊三夫	79	1.26
"	宮川	笠井 初枝	83	1.28
"	松ヶ崎	渡部 春治	84	1.28
"	松ヶ崎	本間 志	85	1.29
"	栗野江	佐藤 三郎	80	1.31
"	畑野	中村 庄太郎	84	2. 2
"	栗野江	多田 ヒロ	91	2. 2
"	畑野	中村 ツヤ	84	2. 5
"	栗野江	本間 アサノ	81	2.14
"	宮川	羽二生 忠男	81	2.19
"	畑野	福井 勉	86	2.21
真野	真野大川	長野 重雄	74	1.29
"	吉岡	高野 ユキ	86	1.30
"	四日町	齋藤 正六	89	1.30
"	真野新町	永井 彌作	84	2. 3
"	豊田	和泉 一二	78	2. 6
"	真野新町	金子 アキ	101	2. 9
"	真野新町	逸見 敏春	47	平成18年6月上旬
小木	小木町	川上 進	83	2. 8
"	小木町	小池 利雄	70	2.16
"	井坪	金子 キン	83	2.18
"	小木町	井戸 清	82	2.21
羽茂	羽茂滝平	葛原 トミ	84	1.28
"	羽茂村山	金子 實	76	1.31
"	羽茂村山	島倉 ツ子	86	2. 1
"	羽茂本郷	金子 エイ	96	2. 2
"	羽茂村山	島倉 修作	81	2.13
"	羽茂小泊	白杵 ツユノ	83	2.19
赤泊	赤泊	野本 八重子	69	1.29
"	庭場	川端 行雄	81	2.20

掲載について都合の悪い場合は市民課戸籍係へお申し出ください。なお敬称は省略します。



ハロー皆さん。先月号にひきつづき、今月号のALT通信は、ぼくたち外国人が日本にいて、終始きまってどんな質問を受けているかを紹介しします。

Q 「先生は外国人なのに金髪じゃないし、どうして青い目じゃないの?」

A アメリカ人であるとかカナダ人であるとか、あるいはスコットランド人であるということの違いは、西洋の世界では人種や民族的な区分けというよりはむしろ文化的な違いなんだ。ぼくたちの国の国民は、世界中のいろいろな人たちが集まって構成されている。だからアラブ系のアメリカ人もいれば、アジア系のカナダ人もいし、アフリカ系のイギリス人がいたって別に珍しいことじゃないんだ。だから、外見だけで人だとは判断できないんだよ。

Q 「英国ってイングランドのことじゃないの?」

A うーん、正確に言えばそうじゃないんだ。イングランドっていうのは、英国の一部。そして英国は、ウェールズやスコットランドも含んでいる。今から約300年前、イングランドとスコ



ットランドは、平和的に連合国家になった。その後、ウェールズと北部アイルランドが加わって、現在の国家(英語で通称United Kingdom、略してU.K.)になった。(日

本語では、一般的に英国と表記される場合が多い。)

これで少しは、分かってくれたかな。それじゃ今度は、ぼくらの国の雑学を紹介しよう。

- ・サンフランシスコにあるゴールデン・ゲートブリッジ。きれいな赤いペンキを維持するために、定期的に再塗装が行われる。橋の片側から反対側までペンキを塗るのに1年かかるので、一回の塗装が終わるとまた反対側から再塗装が始まる。
- ・アメリカでは運転免許が取得できるのは、16歳から。だから、高校生は2年目から車で通学。
- ・シアトルから車で1時間のところに、タコマ・ナローズ橋がある。この橋の下には、世界最大の蛸が生息。
- ・電信、冷蔵庫、ファクシミリ、小数点は、スコットランドが発祥地。
- ・2006年の統計で、カナダのトロントの人口のうち49%はカナダ国外で生まれた人たちだった。
- ・世界で一番高い吊橋は、コロラド州にあるロイヤル峡谷にある。アーカンソー川に架かるこの橋の高さは321m。
- ・世界で最大の調理場は、ジョージア州にあるセントラル・ステート病院。そこでは一日最大3万食が調理される。

さて、為になったかな。

ちょっと物知りになった気分でしょう。

他にも何か質問があれば電子メールでこちらまでどうぞ。喜んでお答えしますよ。 SadoALTs@gmail.com

首都圏情報コーナー

第七回首都圏佐渡連合会・総会開催

佐渡出身者の各郷土会で組織される首都圏佐渡連合会の第7回総会が、2月10日(土)飯田橋駅近くのホテルメトロポリタンエドモントで総勢160名余の来賓、会員が集まって開催されました。

池田会長は、「佐渡から出た人も、佐渡にいる人に協力して、佐渡を美しい島、活力のある島として行くのではないかと呼びかけました。来賓を代表しての挨拶で高野市長からは、高齢化率や佐渡病院の充実、介護施設の建設、専門学校誘致などの佐渡市の現状を話され、佐渡市の財政についても、「県の中でも実質公債比率は中位くらいで、厳しい状況にはあるが行財政改革を推進し、絶対に第二の夕張市にはしない」と固い決意を述べられました。総会は、事業報告、会計報告を承認した後、今回の総会で任期満了により退任する池田会長に代わり新たに摩尼義晴氏(佐和田出身)を新会長に選任しました。総会の後、鼓童文化財団の島崎理事長、菅野事務局長による「鼓童の生い立ちと佐渡とのかかわり」と題した講演、そして民謡の輪踊りや余興で楽しい懇親会の一時を過ぎ、午後4時過ぎに閉会しました。

(佐渡市東京事務所)



摩尼新会長

